

萌黄 (もえぎ) 通信



こんにちは！
東京から帰って来られない長女とばあばがライン電話をするのを見ていて温かい気持ちになった堀内貢次（ほりうち こうじ）です。!(^^)!
8月といえば本格的な夏です。
カラッと洗濯物が乾く時期です。

晴れた日は、厚手の洗濯物でもカラッと乾くので気持ちいい時期です。

つい、外でたくさん干しすぎてしまい、「少しくラクラする～(;’▽’)」とならないようにお気を付けくださいね。

「心配になってきた～！」

7月28日（火）の夜、真理ちゃんの瞑想前に、ほんの少し時間があつたので、ふと、まりちゃんに聞いてみました。

私「夏野菜はうまく育ってますか？」

さ「梅雨の時期でなかなかお手入れができなくて・・・」

私「雑草がすぐに生えてくるから大変じゃない？」



さ「そうなの～！雑草をかき分けて収穫している感じになっちゃってる～」

自然の力ってすごいですよね～

家庭菜園に興味があつたけど心配になってきました。

まりちゃん！ 家庭菜園の大変さを伝えていただきましてありがとうございます。

お寿司屋さんの御影石バーナーの床が真っ黒に！

お鮎屋さんの改修工事に伴って御影石バーナー仕上げの戦場とコーティングの依頼が入りました。

まずは、どの程度のきれいになるかのテストから・・・

お鮎屋さんの場合、お魚の脂分と歩行の汚れが重なって、べと付いてしまい、普通の拭き掃除だけでは取り切れなくなってしまう。水にぬらしたモップ清掃をすると、床面全体に汚れが伸びて付いてしまうので余計に厄介になってしまいます。

油を分解する石用の洗剤で洗ってみたら、かなりオレンジ系のサビ石本来の色が戻ってきました。

この洗剤で全面を洗っていきます。それから、飲食店なので、脂以外のシミがあるので、シミ抜き材を塗布したり、濃い部分へは湿布等を行いまして、全体的に均一に仕上げていきます。

洗浄後に、浸透性のフッ素シリコンのコーティング処理をしますが、まだ、目地周りが水分を吸っていて額縁上に濡れ色が出ているのでよく乾かし手からコーティングを行います。



1. まずはテストで確認！



2. 御影石バーナー洗浄前



3. 洗浄後



4. 防汚コーティング塗布

黒御影石バーナーに付着した養生テープ痕

改修工事の時に養生材を留めるときに貼った養生テープが長く放置したことによって黒御影石バーナー仕上げにシミとなって付着しました。シミ抜き湿布と洗剤洗浄、表層研磨にて目立たなくしていきます。



編集後記： 最近の熱帯夜はさすがにきついですね(；▽；)
山梨では夜になると例年は涼しい風が吹いてくるのですが、この夏は、さすがにエアコンが必要です。風邪をひかないように上手に設定しないと・・・

萌黄通信 基本的には毎月発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町 1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198 感想・ご意見お待ちしております

<http://www.e-kands.jp> (メール) info@e-kands.jp